

## 第2章

### 保健総務課



保健総務課は、企画調整担当、健康づくり担当及び予防接種担当で組織され、企画調整担当は、保健所運営会議の開催、各種統計調査、医療安全支援センター及び口腔保健支援センターの運営等を行った。健康づくり担当は、はちおうじ健康づくり推進協議会と共に、健康増進の普及・啓発、対象者に対する保健栄養に関する指導・助言を行った。予防接種担当は、各種予防接種を実施した。

## 1 広報活動・健康教育

### (1) 広報活動

#### ア 広報媒体の活用

市広報等を通じて事業の周知を図るほか、所内外に垂れ幕及び看板等を掲示するなどの広報活動を行った。

広報媒体の活用状況(表1-1)

種 別	件数			内訳		
	2年度	3年度	4年度	保健総務課	生活衛生課	保健対策課
広報「はちおうじ」 (特集号記事含む)	95件	118件	<b>77件</b>	30	8	39
タウン誌	4件	3件	<b>9件</b>	5	4	0
看板の掲示	4件	3件	<b>5件</b>	2	0	3
シティビジョン等	7件	8件	<b>3件</b>	0	3	0
医師会報	12件	12件	<b>12件</b>	5	3	4

#### イ ホームページによる情報提供

保健所の事業案内、保健衛生情報、イベント情報等をタイムリーに提供するため、ホームページによる情報提供に取り組んだ。

・ホームページアドレス

(PC版)<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/hoken/007/index.html>

(モバイル版)<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/mobile/kurashi/hoken/007/index.html>

## (2)健康教育

地域住民が保健衛生に関する理解と関心を高め、心身共に健康で楽しく日常生活を快適に過ごすために、業務を通じて健康教育を展開した。また、保健指導や監視指導のほか、地域の実情をとらえ有効な視聴覚教材等を利用して、関係機関と連携しながら講習会などを行った。

健康教育実施状況(表1-2)

区 分		合 計		会 場			
		回数	参加人員 (延)	所 内		所 外	
				回数	参加人員(延)	回数	参加人員(延)
総 数	2年度	27	686	11	205	16	481
	3年度	28	921	12	220	16	701
	<b>4年度</b>	<b>76</b>	<b>3,026</b>	<b>28</b>	<b>568</b>	<b>48</b>	<b>2,458</b>
感染症(結核・エイズ含む)		16	444	1	36	15	408
精神		7	195	1	25	6	170
難病		2	126	0	0	2	126
健康・食育		19	456	11	167	8	289
歯科		4	596	1	39	3	557
医事・薬事		1	82	0	0	1	82
栄養		10	441	5	208	5	233
食品		17	686	9	93	8	593

## (3)DVD等の活用

当所所有のDVD等を、講習会等で利用するとともに学校や老人福祉施設等へ貸出を行い、衛生思想の普及を図った。

DVD等の地域への貸出状況(表1-3)

区 分		食品衛生	健康づくり	薬乱防止	感染症	合 計
件 数	2年度	1	3	0	13	17
	3年度	5	0	2	4	11
	<b>4年度</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>8</b>

## (4)AED(自動体外式除細動器)練習機の貸出

当所所有のAED練習機を学校や地域団体に貸出を行い、AEDの操作方法の普及を図った。

AED練習機の貸出状況(表1-4)

貸出先		学校	町会自治会	他団体	庁内	合 計
回 数	2年度	0	0	1	0	1
	3年度	3	1	3	0	7
	<b>4年度</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>10</b>

## 2 実習生指導

公衆衛生関係の人材の確保と保健医療福祉関係者の公衆衛生についての関心を深めるため、保健師学生、管理栄養士学生、獣医学生の実習を受け入れ、指導を実施した。また、保健所以外の業務についても保健福祉センター等の見学を行い、対人保健サービスに関する理解を深めた。

実習生等指導状況(表2-1)

指導人員総数			内訳	対象	学校名	実施期間	指導内容等
2年度	3年度	4年度					
16名	17名	15人	3	保健師学生	杏林大学保健学部看護学科	4月25日～6月10日	講義:地域保健活動の実際 見学:家庭訪問、デイケア、結核検診等
			11	管理栄養士学生	実践女子大学生活科学部 食生活科学科	4月28日～9月14日	講義:保健所各課及び保健栄養業務について 見学:乳児健診、特定給食施設指導等
			1	獣医学生	東京大学農学部獣医学課程	8月22日～8月25日	講義:保健所業務及び生活衛生課業務について 帯同実習:生活衛生関係施設監視、現場調査体験等

## 3 情報公開

保健所が保有する情報に対する公文書公開請求及び関係機関からの行政照会の件数は、下表のとおりであり、適切に公文書の公開又は情報の提供を行った。

情報公開の状況(表3-1)

年度		食品衛生	医事業事	環境衛生	その他	合計
2		251	233	110	2	596
3		244	261	106	10	621
<b>4</b>		<b>231</b>	<b>288</b>	<b>100</b>	<b>8</b>	<b>627</b>
区分	公文書公開請求	161	121	87	0	369
	行政照会	70	167	13	8	258

\*公文書公開請求の件数には、情報提供依頼件数を含む。各区分に計上した数は、各請求・照会ごとの対象公文書数を合計しているため、これらの計は件数と一致しない場合がある。

## 4 統計・調査

保健衛生行政を推進するための企画と実施上の指針として、また、行政効果を把握するための基礎資料として次の統計及び調査を実施し市内の状況を把握するとともに、東京都を経由して厚生労働省に送付した。

### (1)人口動態統計

出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をもとに「人口動態調査オンライン報告システム」により調査票データを審査集計し、人口動態を把握するとともに地域保健指標として役立てた。

### (2)衛生統計調査

国民保健の実態を知り、社会保障や厚生労働行政の基礎資料とするため、統計法に基づき各種調査を実施した。

各種統計調査実施状況(表4-1)

対象地区及び世帯数			調査名	目的
2年度	3年度	4年度		
-	4地区 231世帯	8地区 429世帯	国民生活基礎調査	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定すること。
-	4地区 231世帯	3地区 157世帯	社会保障・人口問題基本調査	世帯変動の実態と要因を明らかにするとともに、世帯推計の精度を高めるための基礎データを収集し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供すること。

\*令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

### (3)その他の統計・調査

#### 地域保健・健康増進事業報告

国及び地方公共団体の地域保健施策の効率的・効果的な増進のための基礎資料として、市の地域保健事業及び健康増進事業の実施状況を厚生労働省へ報告した。

## 5 健康づくり

### (1)健康ネットワークとして健康づくりを支援する活動

すべての市民が健康でいきいきと暮らしていけるよう、市民・各種団体と行政がネットワークをつくり、健康的な生活様式や健康づくりを支援するまちづくりを進めるために設立した「はちおうじ健康づくり推進協議会」とともに、イベント等を通し健康づくりに関する普及啓発活動を実施した。

#### ア 市民健康の日「2022健康フェスタ・食育フェスタ」

毎年5月の第3日曜日を「市民健康の日」と定め、健康づくりを楽しみながら体験できるイベントを開催していた。令和4年度(2022年度)は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、感染予防策を講じ、規模を縮小して開催した。

#### 健康フェスタ全体会及び実行委員会(表5-1)

項目	実施回数			開催日	内容等
	2年度	3年度	4年度		
健康フェスタ・食育フェスタ全体会	0	0	2	5月10日 6月2日	健康フェスタ・食育フェスタの開催にむけて、はちおうじ健康づくり推進協議会構成団体から推薦された委員による健康フェスタ・食育フェスタ実行委員会を設置して検討を進めた。
健康フェスタ・食育フェスタ実行委員会	2	2	2	2月16日 4月26日	

#### 健康フェスタ・食育フェスタ開催(表5-2)

年度	開催日	会場	参加団体	来場者
2	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	-	-
3	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	-	-
4	5月15日	エスフォルタアリーナ八王子	32団体	7,698名

#### イ 第43回八王子いちよう祭りへの参加

健康づくりに関する健康情報の発信や市民健康の日のPRを行った。

#### いちよう祭り参加状況(表5-3)

年度	開催日	参加団体	来場者
2	不参加	-	-
3	不参加	-	-
4	11月19・20日	7団体	10,085名

#### ウ 健康づくり活動発表会

地域でいきいきと活動しているグループや団体の発表を通じて、地域における健康づくりの活性化を図ることを目的に開催した。

#### 健康づくり活動発表会実施状況(表5-4)

年度	内容	開催日 会場	参加団体	来場者
2	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	-	-	-
3	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	-	-	-
4	親子のためのからだあそび 【講師】株式会社P3(スタジオTAKT EIGHT) 理学療法士/ピラティスインストラクター 廣川 元紀氏	2月11日 南大沢市民センター 体育室	3団体	60名

## (2)健康づくりサポーター

地域において市民が生涯を心豊かにいきいきと生きがいをもって暮らせるよう、地域における健康づくりを推進することを目的とし、健康づくりサポーターを養成する。また、健康づくりサポーターが、地域に健康づくりの輪を広げているよう支援する。

健康づくりサポーター登録者数(表5-5)

年度	登録者
2	137
3	135
4	148

## (3)生涯を通じた女性の健康支援事業

妊娠、出産等女性固有の機能及び身体的特徴を有することから生じる女性の心身に関するさまざまな支障や悩みに対応するため、関係所管とともに教育・相談等を実施した。

女性の健康支援事業実施状況(表5-6)

年度	健康教育	健康相談	不妊・不育症相談
2	216回	通年実施	通年実施
3	295回	通年実施	通年実施
4	299回	通年実施	通年実施

\*保健福祉センター等、市の取り組みの計



## 6 食育の推進

市民一人ひとりの食に関する理解や関心を深め、健全な食生活の実践を目指す「第3期八王子市食育推進計画」に基づき、健康フェスタ・食育フェスタを開催した。さらに、食育に関心が薄い方にも関心を持ってもらえるよう、イーアス高尾そよかぜ広場にて市民食育イベントを実施した。

### (1) 専門的栄養指導等

生活習慣病ハイリスク者・在宅難病患者等への専門的栄養指導及び集団指導を行った。

#### ア 個別栄養指導

個別栄養指導状況(表6-1)

年 度	相談件数	再 掲			
		生活習慣病	難病	その他疾病	その他
2	18	9	0	1	8
3	11	4	1	2	4
4	17	0	0	3	14

#### イ 集団栄養指導

集団栄養指導状況(表6-2)

年 度	参加人数	再 掲			
		生活習慣病	難病	その他疾病	その他
2	49	32	0	17	0
3	73	0	0	73	0
4	76	0	0	0	76

### (2) 地区組織活動支援

#### ア 団体支援

市民の食生活の向上、健康づくりの推進のため地域で活動している団体への支援を行った。

団体支援(表6-3)

年度	八王子地域活動栄養士会		八王子管理栄養士の会ダイエタリー・フレンズ	
	実施回数	延べ人員	実施回数	延べ人員
2	6回	39人	6回	30人
3	8回	58人	12回	72人
4	12回	94人	12回	77人

### (3) 国民健康・栄養調査

国民の総合的健康増進を図る基礎資料として、健康増進法に基づき厚生労働省の指定地区対象に調査を実施した。

国民健康栄養調査実施状況(表6-4)

対象地区及び世帯数			調査名	目的
2年度	3年度	4年度		
-	-	2地区 39世帯	国民健康・栄養調査	国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにする。

\*令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

#### (4)食育推進事業

八王子市食育推進計画の推進を図るため、八王子市食育推進会議を開催した。また、事業の取り組みとして食環境整備を行った。

##### ア 食育推進会議

八王子市食育推進計画の推進を図るため、総合的な見地から意見交換を行った。

##### イ 食環境整備事業

市民の健康寿命の延伸に向けて生活習慣病予防の観点から、市内の外食産業(飲食店、給食施設、スーパー等)に対し、野菜摂取や減塩、食事量の調整が出来るサービスを提供できる店舗(はちおうじ健康応援店)の登録店制度を行い、外食産業と連携して食環境整備を図った。

はちおうじ健康応援店(表6-5)

年度	登録店舗
2	114
3	129
4	147

##### ウ 市民食育イベント

毎年6月の食育月間にあわせ、食や健康に関心が薄い方も含めて、楽しみながら関心をもってもらえるよう体験型イベントを開催した。

市民食育イベント実施状況(表6-6)

年度	開催日	会場	内容	参加人数
2	-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	-
3	6月19日	イーアス高尾 こもれび広場	野菜摂取や塩分摂取量に関する展示 はちおうじ健康応援店に関する展示	149名
4	6月18・19日	イーアス高尾 そよかぜ広場	食育クイズスタンプラリー、野菜摂取や減塩に関する展示や体験型コーナーなど	650名

## 7 受動喫煙対策の推進

「健康増進法の一部を改正する法律」及び「東京都受動喫煙防止条例」に基づき、施設管理権原者や市民へ制度の周知啓発を行うとともに施設管理権原者を対象とした監視及び指導などを実施した。

### (1) 苦情・相談による立入り件数等

施設管理権原者や市民からの苦情や相談により施設等を訪問し対応した。

#### 立入りによる指導・助言件数及び指導・助言に応じない場合の勧告件数(表7-1)

年度	立入り件数	勧告数
2	74	0
3	38	0
4	19	0

## 8 予防接種

予防接種法に基づき、各種予防接種を実施し、感染症のまん延及び発病・重症化の予防に努めた。

予防接種実施状況(表8-1)

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		接種率	接種率	接種率	延接種者数	対象者数*1
定期 予防 接種	B型肝炎	- %	- %	- %	8,460 人	- 人
	定期接種	109.6	96.5	101.0	8,411	8,328
	特別接種(1・2歳児に対する経過措置) *2	-	-	-	49	-
	ヒブ(インフルエンザ菌b型)感染症	110.2	96.9	99.2	11,288	11,380
	小児用肺炎球菌感染症	108.1	97.1	99.5	11,321	11,380
	四種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)	112.6	98.7	99.5	11,318	11,380
	三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)	-	-	-	2	-
	急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	-	-	-	0	-
	二種混合(ジフテリア、破傷風)	102.4	70.8	86.3	3,917	4,538
	結核(BCG)	113.0	95.3	100.3	2,784	2,776
	麻しん風しん混合(MR)	-	-	-	6,828	-
	定期接種	97.8	96.9	100.8	6,751	6,697
	特別接種(2～18歳の定期接種未接種者) *2	-	-	-	77	-
	水痘(水ぼうそう)	104.7	99.6	93.2	5,688	6,104
	日本脳炎 *3	119.1	68.2	119.4	17,518	14,667
	子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス感染症)	13.8	35.9	37.0	2,561	6,921
	子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス感染症)(キャッチアップ接種)	-	-	13.9	3,267	23,537
	ロタウイルス	77.3	95.4	98.8	6,204	6,278
	風しんの第5期(昭和37年(1962)4月2日～54年(1979)4月1日生の男性)	-	-	-	614	-
	先天性風しん症候群対策麻しん風しん混合特別接種 *2	-	-	-	342	-
	19歳以上の妊娠を予定又は希望する女性	-	-	-	255	-
	上記女性の19歳以上の同居者	-	-	-	63	-
	妊婦の19歳以上の同居者	-	-	-	24	-
	おたふくかぜ *2 *4	14.9	73.9	95.4	6,389	6,697
	小計	-	-	-	98,501	-
	高齢者 定期 接種	高齢者インフルエンザ(実施期間:10月11日～1月31日)	58.8	45.1	57.2	88,690
高齢者肺炎球菌感染症		-	-	-	5,675	-
定期接種		27.7	34.0	24.5	5,421	22,152
特別接種 *2		-	-	-	254	-
小計	-	-	-	94,365	-	
計	-	-	-	192,866	-	

\*1 対象者数は本市が接種対象者に送付した勧奨通知の累積件数

\*2 市独自の費用助成制度

\*3 延接種者数には特例接種対象者(平成12年(2000年)4月2日～21年(2009年)10月1日生)を含む。

\*4 令和2年度(2020年度)に限り、1歳～小学校就学前までの全年齢を対象に自己負担額3,000円で実施。令和3年度(2021年度)より1歳及び小学校就学前1年間の子を対象に実施。令和4年度(2022年度)から接種率向上と子育て世帯の負担軽減のため、接種費用を無償とした。

南多摩5市定期接種相互乗り入れ実施状況(表8-2)

(単位 人)

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度				
		延接種者数	延接種者数	延接種者数	町田市	日野市	多摩市	稲城市
本市の市民が他市で接種	定期	3,122	2,959	2,926	210	1,515	1,173	28
	高齢者 *1	3,499	2,978	3,324	343	1,167	1,771	43
他市の市民が本市で接種	定期	2,270	2,453	2,658	1,667	876	87	28
	高齢者 *1	2,383	2,082	2,357	936	958	441	22

\*1 高齢者の相互乗り入れはインフルエンザのみ。

## 9 新型コロナウイルス予防接種

新型コロナウイルス感染症の発生・重症化予防及びまん延を防止するため、「予防接種法」に基づき、新型コロナウイルスワクチン予防接種を実施した。

### 接種実績(延べ接種者数)(表9-1)

- 対象者 ①初回接種(1・2回目) 生後6か月以上の方  
生後6か月～4歳の方は3回目までが初回接種
- ②追加接種(3回目) 5歳以上の方
- ③追加接種(4・5回目) 12歳以上の方

区分	対象者数(人)	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目	
		接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)	区分	接種者数(人)
65歳以上	159,207	144,659	90.9	144,149	90.5	141,280	88.7	133,887	84.1	60歳以上	135,795
60～64歳	31,690	29,844	94.2	29,746	93.9	28,178	88.9	23,832	75.2		
50歳代	83,032	76,046	91.6	75,614	91.1	67,908	81.8	46,779	56.3	18歳～59歳	16,347
40歳代	79,592	66,580	83.7	65,943	82.9	54,032	67.9	29,591	37.2		
30歳代	57,647	47,358	82.2	46,621	80.9	34,880	60.5	14,834	25.7		
20歳代	65,890	56,113	85.2	54,731	83.1	37,103	56.3	12,168	18.5		
12～19歳	41,373	28,145	68.0	27,484	66.4	20,296	49.1	8,647	20.9		
5～11歳	30,783	9,109	29.6	8,560	27.8	3,599	11.7				
0～4歳	15,296	895	5.9	680	4.4	241	1.6				
合計(12歳以上)	518,431	448,745	86.6	444,288	85.7	383,677	74.0	269,738	52.0	合計(18歳以上)	152,142

\*令和3年(2021年)2月17日から制度開始

年度区切りが明確でないため、制度開始からの延べ数(転出者含む)を集計。

なお、全国的な接種記録精査により、随時接種者数に変動が生じる。

## 10 医療安全支援センター

医療安全支援センターを運営し、医療に関する市民からの相談、苦情等に対応したほか、医療機関従事者向けの研修会を開催した。

### (1)医療安全相談窓口

受付件数(表10-1)

年度	受付件数	(内訳)		
		相談	苦情	その他
2	930	683	247	0
3	904	646	258	0
4	<b>806</b>	<b>530</b>	<b>275</b>	<b>1</b>

相談者の区分(表10-2)

年度	本人	家族・親戚	友人・知人	医療機関	その他	不明
2	700	201	9	1	10	9
3	678	191	9	2	15	9
4	<b>553</b>	<b>216</b>	<b>12</b>	<b>1</b>	<b>13</b>	<b>11</b>

相談内容(表10-3)

年度	医療行為・医療内容	コミュニケーションに関して	医療情報の取扱	医療機関等の施設・設備に関して	医療機関等の紹介、案内	医療費(診療報酬等)	医療知識等を問うもの	その他
2	62	87	13	14	275	55	372	52
3	80	102	9	8	232	40	433	0
4	<b>102</b>	<b>104</b>	<b>18</b>	<b>2</b>	<b>185</b>	<b>57</b>	<b>260</b>	<b>78</b>

対応状況(表10-4)

年度	課題整理	対処方法の提案・助言・説明	医療・関係機関案内	当該機関(施設)へ連絡	立入検査等担当部署へ引継ぎ	相談継続	市の関係部署案内	傾聴	その他
2	22	609	223	4	1	6	32	29	4
3	42	612	176	11	1	7	32	21	2
4	<b>31</b>	<b>522</b>	<b>132</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>31</b>	<b>78</b>	<b>6</b>

(2)医療機関従事者向け研修会(表10-5)

年度	テーマ	開催日	会場	参加人数 視聴回数
2	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止			
3	令和時代の医療安全とコミュニケーション	11月22日～28日	オンデマンド配信	92回
4	聞いて納得！元気になる！わかりやすい医療法の話（応招義務を中心に）	11月16日	八王子市保健所 401会議室	<b>25名</b>

## 11 口腔保健支援センター

コロナ禍における口腔保健指導として、ほけんだよりコラム支援、給食時間での校内放送支援、朝会での歯科講話等を実施した。

また、口腔機能の維持向上に関するリーフレットを配布し、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進を図るとともに医療従事者等を対象に研修会を開催した。

### (1)研修会(表11-1)

年度	テーマ	開催日	会場	対象者	参加人数 視聴回数
2	子どもの「食べる」の育ちかた・伸ばしかた	3月5日～	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	市民	-
	感染症対策に配慮した口腔衛生指導における重要なポイント	3月9日～6月30日	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	市立小学校 養護教諭	-
3	続・子供の「食べる」の育ち方・伸ばし方	2月1日～15日	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	市民	320回
	明日から使える口腔保健指導	10月8日～11月30日	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	市立中学校 養護教諭	44回
	健康寿命は口の健康から ～オーラルフレイルの予防と対策～	11月1日～8日	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	医療従事者	175回
4	小学生を対象とした口腔保健指導	10月3日～11月30日	オンライン開催 (YouTubeでの視聴)	市立小学校 養護教諭	12回
	障害者の口腔ケア ～歯科治療と日頃の対応について～	9月28日	八王子市保健所 401会議室	医療従事者	39人

### (2)普及啓発

#### ほけんだよりコラム支援(表11-2)

年度	保育園・幼稚園向け	小学校向け	中学校向け
2	45	54	45
3	27	27	26
4	51	49	35

#### 給食時間での校内放送支援(表11-3)

年度	校数		児童・生徒数	実施回数
2	小学校29校・中学校15校		15,884人	152回
3	小学校24校・中学校14校		13,277人	98回
4	小学校	6校	2,180人	14回
	中学校	6校	2,797人	12回

#### 朝会等での歯科講話・歯磨き指導(表11-4)

年度	施設名	開催月日	開催回数
2	小学校2校・中学校1校	10月・11月・12月	3回
3	小学校3校	11月	3回
4	第五小学校	11月21日	2回
	美山小学校	12月5日	

リーフレット配布状況(表11-5)

年度	名称	配布部数	主な配布先
2	・DENTAL CARE FOR LIFE ・口腔機能の維持・向上 ・介護予防で健康長寿 口の中を大切にしよう	3,340部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いい歯の日にちなんだ校内放送を実施した小中学校1年生の児童・生徒</li> <li>・健康づくりサポーター</li> <li>・健康フェスタ来場者</li> <li>・高齢者サロン利用者</li> </ul>
3	・セルフケアと健診で歯と口の健康づくり ・認知症も要介護も防ごう！口腔ケアとかむ力 ・DENTAL CARE FOR LIFE ・口腔機能の維持・向上	4,213部	
4	・セルフケアと健診で歯と口の健康づくり ・認知症も要介護も防ごう！口腔ケアとかむ力 ・DENTAL CARE FOR LIFE ・口腔機能の維持・向上 ・生えたよ大人の歯 ・働きざかりのお口の健康 ・口の中を大切にしよう	2,934部	

## 12 災害対策

保健所は、災対健康医療部として市の災害対策本部に位置付けられている。

### (1)体制

保健所の危機管理対応にあたるほか、災害対策本部、水防本部など市災対本部への配属、さらに災対健康医療部として2次救急病院等15か所の緊急医療救護所に要員を配置している。

また、新保健所移転に伴い「災害時初動対応マニュアル」を改定し、大規模地震等の災害発生直後の対応整備を行った。

訓練(表12-1)

訓練等	実施回数			実施日	会場	訓練内容
	2年度	3年度	4年度			
総合防災訓練	-	1	1	10月30日	八王子市立石川中学校	医療救護活動拠点の立ち上げ訓練及び発災後72時間以内に想定される事象に係る情報伝達訓練。
図上訓練	1	1	1	2月3日	大横保健福祉センター	総合防災訓練の状況を踏まえ、「医療救護活動拠点」における、発災直後から発災後に想定される事象に係る図上訓練。

\*令和2年度の総合防災訓練は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止